

障害児等福祉に関する アンケート調査へのご協力をお願い

日ごろは、徳島市の福祉向上にご理解とご協力を賜り、厚くお礼を申し上げます。

徳島市では、「徳島市障害者計画」及び「徳島市障害福祉計画（第7期）」を策定するにあたって、市民の皆さまのご意見やご要望をお伺いし、新しい計画に反映させるためのアンケート調査を実施することといたしました。

この調査は、市内在住の児童通所支援などをご利用のお子様・保護者の方を無作為に抽出し、ご協力をお願いしております。回答いただいた内容はすべて統計的に処理し、回答内容から個人が特定されたり、他の目的に利用することは一切ありません。

お忙しいところ、お手数をおかけしますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和5年7月

徳島市長 内藤 佐和子

ご回答にあたって

調査票への記入について

- ・無記名のアンケートですので、お名前やご住所を書いていただく必要はありません。
- ・アンケートの回答は保護者さまにお願いしますが、必要に応じてお子さんと相談していただいても結構です。

調査票の返送について

- ・ご記入が終わりましたら、**●月●日（●）まで**に同封の返信用封筒（切手不要）に入れてご返送ください。

お問い合わせ先

調査趣旨に関するお問い合わせ先：徳島市 健康福祉部 障害福祉課 障害者福祉係
電話： 088-621-5177・5173 FAX： 088-621-5300

調査票の記入・回収に関するお問い合わせ先：株式会社サーベイリサーチセンター
電話： 087-851-9766 FAX： 087-821-0933

※本調査は、徳島市が株式会社サーベイリサーチセンターに委託して行っております。

問5 お子さんは重症心身障害に該当しますか。(○は1つだけ)

※重症心身障害とは、重度の肢体不自由と重度の知的障害とが重複した状態のことをいいます。

- | | |
|--------|---------|
| 1 該当する | 2 該当しない |
|--------|---------|

問6 お子さんは現在医療的ケアを受けていますか。(○は1つだけ)

- | | |
|---------|----------|
| 1 受けている | 2 受けていない |
|---------|----------|

問6で「1 受けている」を選択した方がお答えください。

問7 お子さんが現在受けている医療的ケアをお答えください。(あてはまるものすべてに○)

- | | | | |
|-----------|-------------------|--------------------|------|
| 1 気管切開 | 2 人工呼吸器 (レスピレーター) | 3 吸入 | 4 吸引 |
| 5 胃ろう・腸ろう | 6 鼻腔経管栄養 | 7 中心静脈栄養 (IVH) | |
| 8 透析 | 9 カテーテル留置 | 10 ストマ (人工肛門・人工膀胱) | |
| 11 服薬管理 | 12 その他 () | | |

2 気づきについて

お子さんの障害や発達課題などについては、普段の生活の中でご家族が気がつくことのほかに、健診や発達検査から気づくことがあります。これらの「気づき」について、お聞きします。

問8 お子さんの障害や発達課題などに気づいたきっかけは何ですか。(○は2つまで)

- | |
|------------------------------|
| 1 病院などの医療機関による受診・健診 |
| 2 保健センターで実施する健診 (1歳6ヶ月児、3歳児) |
| 3 心理発達相談 |
| 4 乳児・幼児健康相談 |
| 5 小学校で実施する就学時健康診断 |
| 6 保育所・幼稚園の助言 |
| 7 あなたを含む家族による気づき |
| 8 その他 () |

問9 早期の気づきは早期の療育や支援に結びつきます。あなたは、お子さんの障害や発達課題などに早く気づけたと思いますか。（○は1つだけ）

1 思う

2 思わない

ご意見 「気づき」について、ご不安に思っていることがありましたら、自由にお書きください。

()

3 相談について

問10 あなたやお子さんが、障害や発達課題などに困ったとき、誰に（どこに）相談しましたか。（あてはまるものすべてに○）

- 1 家族・親族
- 2 障害や発達課題のあるお子さんの保護者
- 3 かかりつけの病院
- 4 市役所
- 5 保健センター
- 6 こども女性相談センター
- 7 保育所や幼稚園
- 8 小・中学校
- 9 特別支援学校
- 10 障害福祉サービス事業所
- 11 通所施設
- 12 発達障がい者総合支援センター（ハナミズキ・アイリス）
- 13 その他（)

問 1 1 困った時の相談体制について、現在の状態はあなたにとって十分ですか。（○は1つだけ）

- | | | | |
|---------|--------|---------|-----------|
| 1 十分 | 2 ほぼ十分 | 3 やや不十分 | 4 まったく不十分 |
| 5 わからない | | | |

問 1 2 身体障害者、知的障害者、精神障害者などによる障害者に対する日常生活・社会生活を支援するための相談事業所を知っていますか。（○は1つだけ）

- | | |
|------------|-------------|
| 1 知っている | 2 知らない |
| 3 現在利用している | 4 利用したことがある |

ご意見 「相談」について、ご意見、ご要望がありましたら、自由にお書きください。

[]

4 幼児期、学齢期について

お子さんが通っている（通っていた、これから通う）保育所、幼稚園や学校について、お聞きします。すでに卒業されている場合は当時どうだったか、これから就学される場合はどうあってほしいかお答えください。

問13 お子さんは、下校後や長期休暇などはどのように過ごされていますか。（〇は2つまで）

- 1 友人と遊んでいる
- 2 習い事をしている
- 3 家庭で過ごしている
- 4 祖父母宅で過ごしている
- 5 親の職場などで過ごしている
- 6 学童保育などで、発達課題や障害の有無にかかわらず、同じ集団で過ごしている
- 7 放課後等デイサービスなど、福祉サービスを提供する施設で過ごしている
- 8 その他（ ）

ご意見 「下校後や長期休暇時などのお子さんの過ごし方」について、ご意見、ご要望がありましたら、自由にお書きください。

()

問14 療育や保育、学校教育について困っている（または以前に困った）ことはありますか。（あてはまるものすべてに〇）

- 1 療育や教育、サービスなどの情報が得にくい
- 2 送迎や学校での介助などの負担が大きい
- 3 教員の指導や支援などに不安がある
- 4 指導内容やカリキュラムがあわない
- 5 友達との関係づくりがうまくできない
- 6 療育・訓練を受ける機会が少ない
- 7 本人にとって望ましい進路が確保できるかどうか不安がある
- 8 その他（ ）
- 9 特に困っていることはない

問15 保育所や幼稚園、学校に通う上であなたが求めることを教えてください。(〇は2つまで)

- 1 送迎など、通園・通学サポート
- 2 学習支援や介助など、園・学校生活サポート
- 3 生活訓練や職業訓練など専門的な指導
- 4 投薬や喀痰吸引など医療的ケア
- 5 障害福祉サービス事業所など、外部の支援機関との連携
- 6 障害特性などに対応する、教師や他の児童・生徒の理解と配慮
- 7 障害特性などに合わせた環境の整備
- 8 障害のある児童が利用できる放課後児童クラブなどの整備
- 9 放課後等デイサービスなど専門的な機関の整備
- 10 その他 ()
- 11 特になし
- 12 わからない

ご意見 「保育所、幼稚園や学校の支援や環境」について、ご意見、ご要望がありましたら、自由にお書きください。

()

5 障害福祉サービスについて

お子さんが利用している（していた）障害福祉サービスについて、お聞きします。

問 1 6 以下の障害福祉サービスを利用していますか（していたことはありますか）。
（あてはまるものすべてに○）

1 児童発達支援	2 放課後等デイサービス	3 保育所等訪問支援
4 短期入所	5 居宅介護	6 同行援護
7 行動援護	8 日常生活用具給付	9 意思疎通支援
10 移動支援	11 訪問入浴サービス	12 日中一時支援
13 補装具の給付	14 その他（ ）	

サービスの種類	内容説明
1 児童発達支援	未就学児に日常生活における基本的な動作の指導、集団生活への適応訓練等を行います。
2 放課後等デイサービス	就学児に、放課後や夏休み等の長期休暇中において、生活能力の向上のために必要な訓練、社会との交流の促進等を行います。
3 保育所等訪問支援	保育所等を訪問し、他の児童との集団生活への適応のための支援などを行います。
4 短期入所	自宅で介護する人が病気の場合などに、短期間、夜間も含め施設で、入浴、排泄、食事の介護等を行います。
5 居宅介護	自宅で入浴・排泄・食事等の介護等を行います。
6 同行援護	視覚障害の人が外出時に同行し、移動に必要な情報を提供するとともに、移動の援護等を行います。
7 行動援護	自己判断能力が制限されている人が行動するときに、危険を回避するために必要な支援、外出支援を行います。
8 日常生活用具給付	日常生活用具支援用具を給付します。
9 意思疎通支援	聴覚障害者の円滑な意思の疎通を図るため、手話通訳者・要約筆記者等を派遣します。
10 移動支援	円滑に外出できるよう、移動を支援します。
11 訪問入浴サービス	看護師や介護職員などが、身体に障害のある人の居宅を訪問して、浴槽を提供して入浴の介護を行います。
12 日中一時支援	障害者等の日中における活動の場を確保し、障害者等の家族の就労支援及び障害者等を介護している家族の一時的な休息等に対して支援を行います。
13 補装具の給付	障害のある身体機能を補うための補装具を購入または修理する費用を支給します。

問 1 7 障害福祉サービスを利用してみてどう思いましたか。(○は1つだけ)

- | | | |
|----------|-----------|---------|
| 1 満足している | 2 満足していない | 3 わからない |
|----------|-----------|---------|

問 1 7 で「2 満足していない」を選択した方のみお答えください。

問 1 7-1 それはなぜですか。(○は1つだけ)

- | |
|-------------------|
| 1 サービスの内容がよくわからない |
| 2 利用者負担が大きい |
| 3 利用できるサービスが少ない |
| 4 サービスの質が不十分 |
| 5 その他 () |

ご意見 「障害福祉サービス」について、ご意見、ご要望がありましたら、自由にお書きください。

()

6 外出について

問 1 8 外出する時に困ることは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | |
|---------------------------------|
| 1 公共交通機関が少ない(ない) |
| 2 列車やバスの乗り降りが困難 |
| 3 道路や駅に階段や段差が多い |
| 4 切符の買い方や乗り換えの方法がわかりにくい |
| 5 障害者用の駐車場が少ない(ない)、使用できない |
| 6 外出先の建物の設備が不便(通路、トイレ、エレベーターなど) |
| 7 介助者が確保できない |
| 8 外出にお金がかかる |
| 9 周囲の目が気になる |
| 10 発作など突然の身体の変化が心配 |
| 11 困ったときにどうすればいいのか心配 |
| 12 その他 () |
| 13 特にない |

7 就労・地域生活について

お子さんが学校を卒業した後の社会生活を見据えた、学齢期についてお聞きします。

問19 卒業後、円滑な日常生活又は社会生活を送るために、学齢期に必要なと思う支援を教えてください。（〇は2つまで）

- | | |
|-------------------|-------------------|
| 1 特性や発達課題に応じた学習支援 | 2 職業訓練（職場体験・実習の場） |
| 3 ソーシャルスキル※ | 4 ライフスキル※ |
| 5 心身の健康管理 | 6 仲間・友人づくり |
| 7 その他（ | ） |

※ソーシャルスキル：社会生活を送る上で人との関係を確立し、円滑な人間関係を維持するスキル

※ライフスキル：移動や買い物、障害福祉サービスの利用方法など生きていく術（すべ）

ご意見 「社会生活を見据えた学齢期の支援」について、どのような支援を充実させてほしいかなどご意見、ご要望がありましたら、自由にお書きください。

()

問20 お子さんが学校を卒業した後の過ごし方についてお聞きします。すでに卒業されている場合は現在どう過ごされているか、まだ卒業されていない場合は、どう過ごしてほしいか教えてください。（〇は2つまで）

- | | |
|----------------|----------------------|
| 1 企業などで社員として就労 | 2 在宅勤務 |
| 3 個人事業主 | 4 家業（自営業）の手伝い |
| 5 福祉施設や作業所で就労 | 6 施設に通所しながら介護や訓練を受ける |
| 7 施設に入所 | 8 家庭や地域で過ごす |
| 9 その他（ | ） |

問21 問20で選んでいた現状について、どのように感じていますか。（〇は1つだけ）

- | | | |
|---------|---------|---------|
| 1 不安はない | 2 不安がある | 3 わからない |
|---------|---------|---------|

ご意見 「学校を卒業した後の過ごし方」について、ご意見、ご要望がありましたら、自由にお書きください。

()

9 ご家族の支援について

問25 あなたを含む家族に、どのような支援が必要だと思いますか。(〇は2つまで)

- 1 レスパイトケア※
- 2 カウンセリングなど、家族の心理的サポート
- 3 お子さんの通院・通所時における、兄弟姉妹の託児
- 4 保護者・兄弟姉妹どうしの交流
- 5 障害、発達課題や利用できる障害福祉サービスなどの支援について学び考える機会
- 6 家計に対する支援
- 7 その他 ()

※レスパイトケア：介護の必要な高齢者や障害者のいる家族へのさまざまな支援。家族の心と体を休めることを目的とする。

ご意見 「家族への支援」について、ご意見、ご要望がありましたら、自由にお書きください。

()

10 その他の環境について

問26 お子さんが過ごす環境に、他にどのようなものが必要だと思いますか。

(〇は2つまで)

- 1 ユニバーサルデザイン※ を取り入れた各種施設
- 2 リハビリセンターなど、専門的な医療機関
- 3 利用しやすい公共交通機関
- 4 障害や発達課題などに対する周囲の理解と配慮
- 5 イベントなど、お子さんどうしの交流の場・機会
- 6 家庭、学校、職場以外の居場所
- 7 その他 ()

※ユニバーサルデザイン：障害の有無にかかわらず、すべての人にとって使いやすいようにはじめから意図してつくられた製品・情報・環境のデザインのこと。

ご意見 「その他の環境」について、ご意見、ご要望がありましたら、自由にお書きください。

()

1 1 その他について

問 2 7 今後、障害者福祉分野においてあなたがもっとも充実してほしいのはどのようなことですか。（〇は3つまで）

- 1 障害者(児)に対する理解を深めるための啓発・広報活動や福祉教育の充実
- 2 各種サービスなどの情報提供の充実
- 3 情報を得るため、または自分の考えを伝えるための手段の確保
- 4 ボランティア活動の推進・支援
- 5 福祉・保健・医療などの相談体制の充実
- 6 障害の早期発見・早期治療や在宅医療・訪問看護などの保健・医療の充実
- 7 ホームヘルパー・ショートステイ・デイサービスなどの在宅福祉サービスの充実
- 8 グループホームなどの生活の場の確保
- 9 通所施設・作業所の充実
- 10 障害者支援施設の充実
- 11 障害者団体への活動支援
- 12 障害児に対する教育・療育の充実
- 13 障害者の雇用・就業の促進
- 14 パソコンやICT（情報通信技術）関連の講習会の充実
- 15 スポーツ・レクリエーション及び文化に対する援助
- 16 障害者(児)の入居に配慮した公営住宅の供給
- 17 建築物や道路の整備・改善などの福祉のまちづくり
- 18 移動支援事業の充実
- 19 防犯・防災対策の充実
- 20 医療費の軽減
- 21 年金などの所得保障の充実
- 22 成年後見制度や日常生活自立支援事業※ などによる権利の保護・支援
- 23 その他（）
- 24 特にない

※日常生活自立支援事業：日常生活に不安のある人を対象に、福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理に関する相談・支援を行う事業。

